

第六次総合計画 施策評価シート（令和3年度）

2-①

施策

くらしき文化，芸術活動を振興する

担当部局

文化産業局，教育委員会，市長公室

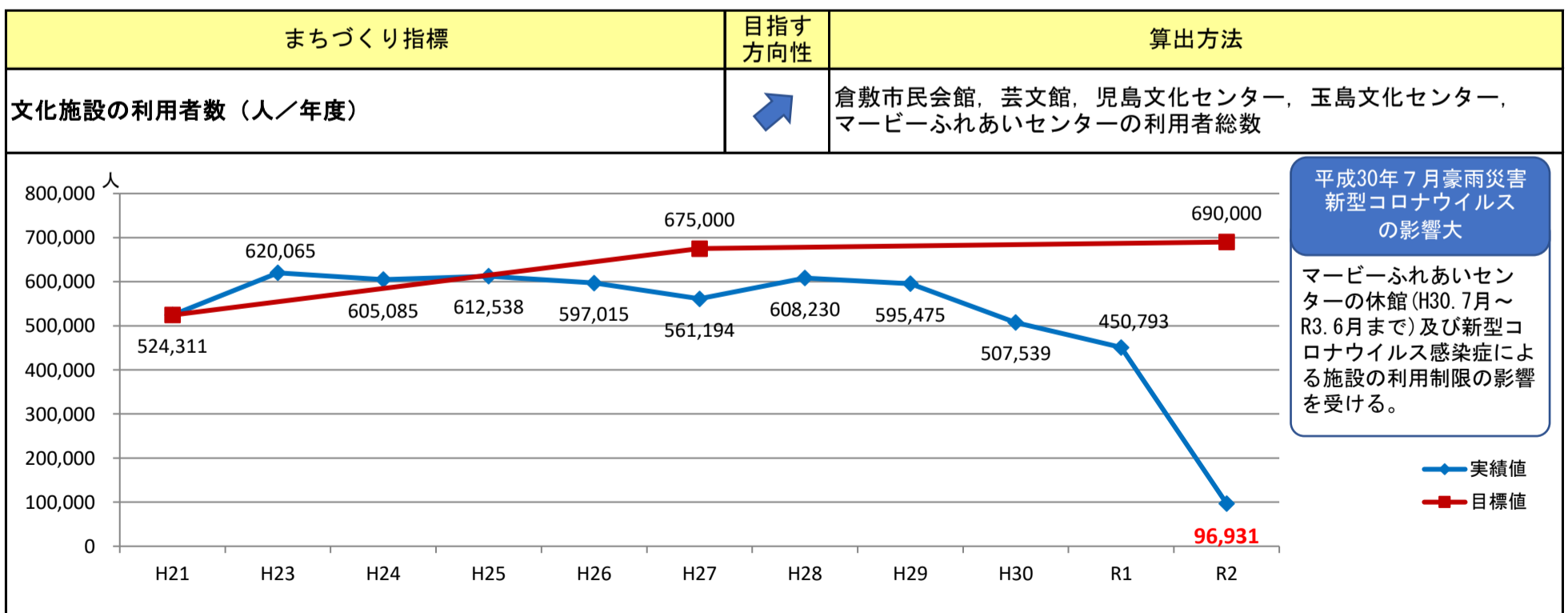
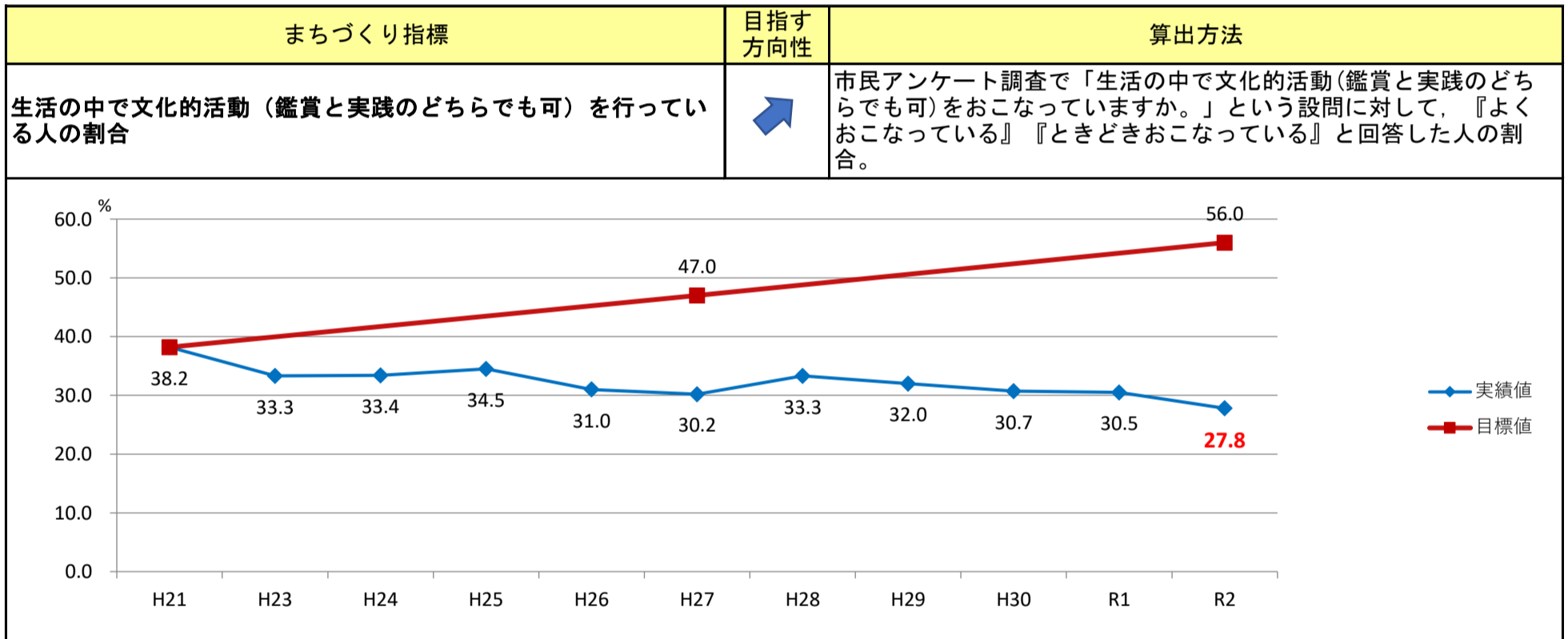


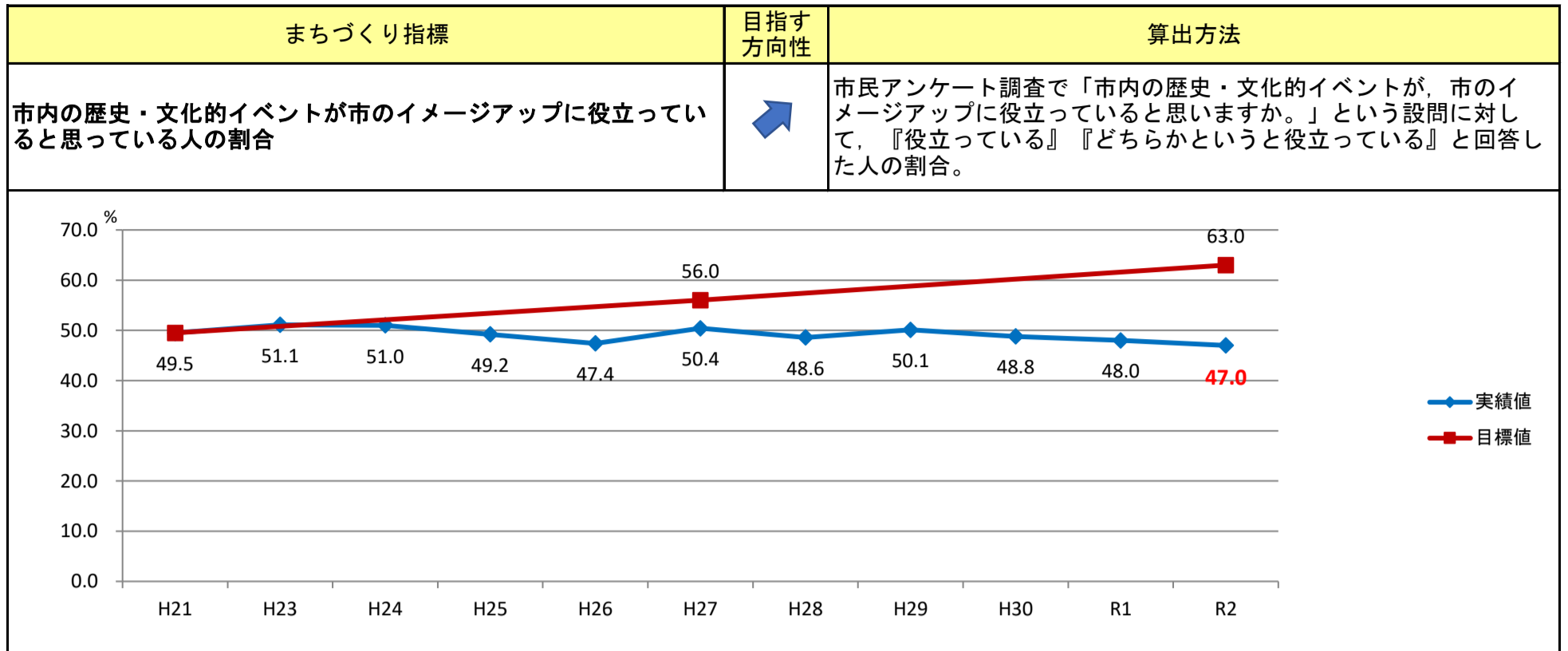
【豊か】 めざすまちの姿 生活の中に個性的で魅力的な文化が息づいている

市の基本方針

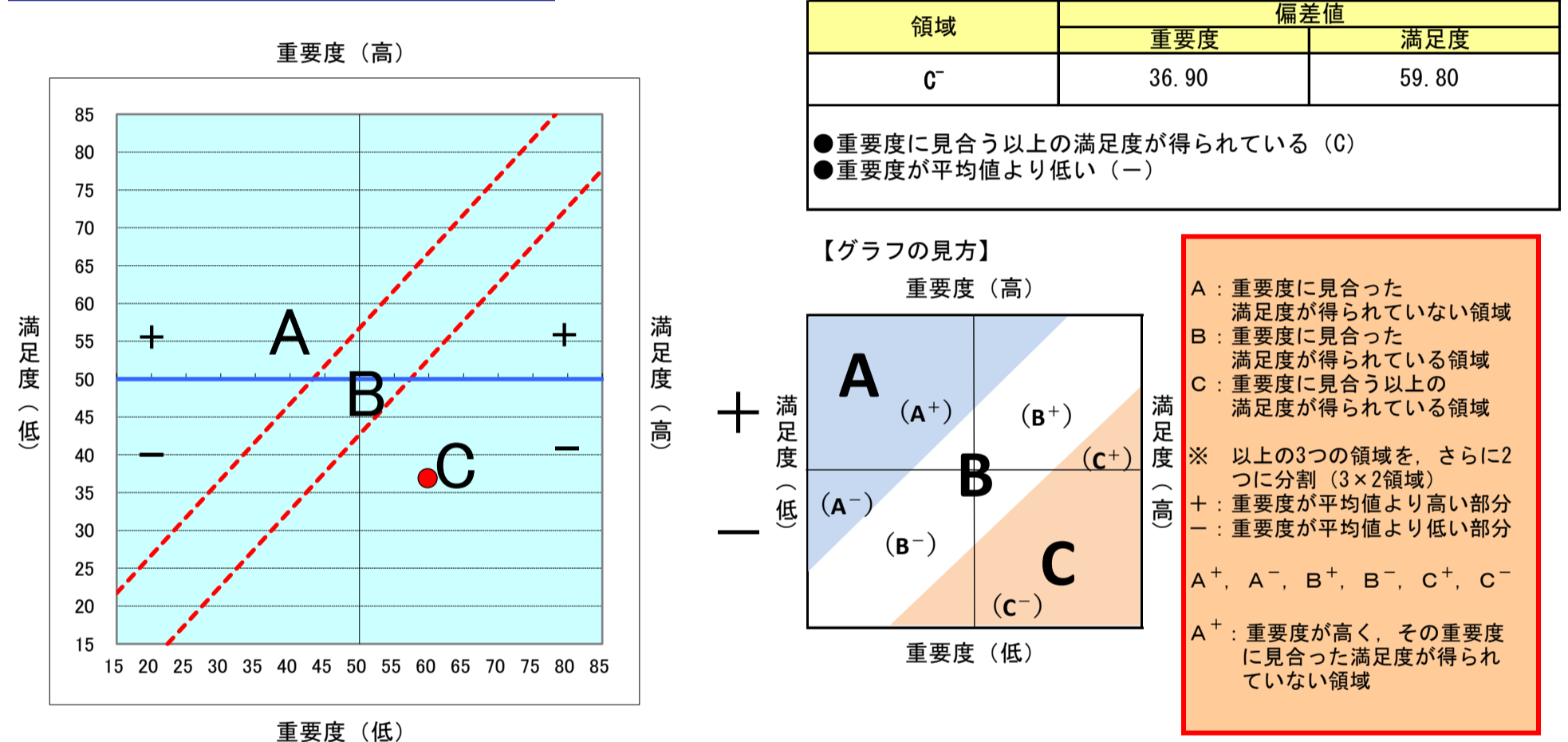
- 子どもから高齢者まですべての市民に，音楽・演劇・舞踊・美術などさまざまな分野において，優れた文化芸術にふれる機会の提供に努めます。
- 市民が身近に文化活動に参加・発表することのできる環境づくりを進めるとともに，さまざまな文化芸術団体相互間の交流の機会を提供します。
- 文化芸術に関する情報を蓄積し，ホームページなどでわかりやすく，タイムリーに発信できる環境を整備するとともに，個性的で多様な「くらしき文化」を国内外へ向けて積極的に発信します。
- 鑑賞，発表，創作，練習など，市民の文化芸術活動を支える場となる本市の文化施設の機能・設備を充実させ，利用しやすい施設運営に努めます。

数値目標





市民の重要度・満足度 (R3.5アンケート調査結果)



施策を推進する主な事業の評価

区分	事業名	目的(I) / 令和2年度の主な実績(II) / 今後の方向性(III)	R2年度決算額(千円)
	展覧会事業	(I) 優れた美術作品を鑑賞する機会を提供し、知識や教養の向上に資する。 (II) アニメのキャラクターデザイナー、イラストレーターとして活躍する高田明美の作品約200点を紹介する「高田明美展 Angel Touch」など3回の特別展と「池田遙邨ベストセレクション」など7回のコレクション展を開催したが、新型コロナウイルス感染症のため縮小して実施。(総観覧者数20,860人) (III) より多くの市民に鑑賞していただけるよう企画内容を検討し、広報に力を入れ、継続して実施する。	10,851
	美術作品収集活動事業	(I) 郷土作家等の作品を収集し、市民の財産となる美術作品を次世代に伝える。 (II) 郷土ゆかりの洋画家・坂田一男や柚木久太ら20作家による油彩画、日本画、版画、陶芸、書など様々なジャンルの作品43件(寄贈40件、管理替3件)を収集した。 (III) 郷土ゆかりの作家の作品や関連資料の調査・研究を進めて貴重な美術品の保存に努めるとともに、体系的なコレクションの形成を目指して継続して実施する。	449
	美術館教育普及事業	(I) 制作や理論学習などの機会を提供し、美術への関心を高める。 (II) 初心者対象の講座を中心に実技講座を7講座実施したほか、教養講座として国の登録有形文化財に認定された美術館の建物に関する講演会を開催したが、新型コロナウイルス感染症のため縮小して実施。(参加総数1,709人) (III) 開催中の展覧会の内容に沿ったテーマでの講演会や身近な素材でのワークショップなど、市民の参加意欲が高まるような内容を企画し、継続して実施する。	1,612

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和2年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R2年度 決算額 (千円)
	倉敷市文化章表彰事業	(Ⅰ) 文化の向上発展に関して功績があった者に対し、その功績を称え、表彰することを目的に実施した。 (Ⅱ) 文化の向上発展に関して功績があった者(1人)に対し、文化章を贈呈した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	714
	文化活動支援事業	(Ⅰ) 市民の文化芸術活動を支援し文化芸術の振興を図ることを目的に実施した。 (Ⅱ) 新型コロナウイルスの影響で、倉敷市文化連盟主催行事や竹林音楽祭等のイベントは全て中止となり、学区文化祭は1学区のみの実施となった。文化連盟加盟団体等に対して文化施設利用料を一部減免し、市民の文化活動を支援した。 (Ⅲ) 各支援のあり方等について検討を行いながら、継続して実施する。	3,259
	倉敷っ子美術展事業	(Ⅰ) 子どもたちの豊かな創造力と情操を養う造形活動を推進する。 (Ⅱ) 市内の小中学生が制作した絵画や工作、共同制作を展示する第35回倉敷っ子美術展(令和3年1月29日～2月14日)を開催したが、新型コロナウイルス感染症のため縮小して実施。(出品点数10,264点、観覧者数6,253人) (Ⅲ) さらにより多くの保護者や一般市民に鑑賞してもらえるよう広報に力を入れ、継続して実施する。	411
創	(公財)倉敷市文化振興財団運営事業	(Ⅰ) (公財)倉敷市文化振興財団と共同して、多種多彩な企画事業や教育普及、調査研究事業等を行いながら、文化の振興と市民福祉の向上をめざすことを目的とする。 (Ⅱ) 各種事業を計画したが、新型コロナウイルスの影響で事業計画40事業のうち24事業を中止せざるを得なかった。実施できた事業も規模を縮小する等、感染対策を徹底し、できる範囲内での活動を行い、文化の振興に寄与した。 (Ⅲ) 引き続き、各種事業を通じて、倉敷文化を全国に発信する。	173,481
	美術館広報活動事業	(Ⅰ) 広く市民に美術館の展覧会や所蔵品についての情報を提供する。 (Ⅱ) 展覧会や講演会などの情報を掲載した催しもの案内を月1回作成・配布するほか、所蔵品の池田遙邨「芒原」を使用したカレンダーを製作した。ホームページでは所蔵作品の塗り絵や作品解説映像をアップし、英文表記を増やした。 (Ⅲ) ホームページでの収蔵品解説の充実や、SNSを活用して迅速で広範囲な情報発信を行うなど、継続して実施する。	445
	文化施設管理運営事業	(Ⅰ) 市民の文化芸術活動を支える場である文化施設を維持し、利用しやすい環境を整備することを目的とする。 (Ⅱ) 文化施設(倉敷市民会館、芸文館、児島文化センター、玉島文化センター、文化交流会館、大山名人記念館)の指定管理者制度の継続による利用しやすい施設運営を行った。 (Ⅲ) 引き続き、各文化施設を維持し、より利用しやすい環境を整備する。	363,374